

おとなのための 岐阜学講座

Sifu-gaku Seminar
for Adults

ぎふがくこうざ



第1回 7月16日(日)

円空のアート力!

のむら ゆきひろ
野村 幸弘氏

岐阜大学教育学部(美術教育講座)教授

岐阜を代表する江戸時代の彫刻家、円空。彼は日本の美術史上、彫刻史上、どのようなポジションを占めているのか、そしてさらに広く世界の美術史、彫刻史のなかで、どのように評価されるべきなのか。そうした円空の芸術的価値についてひとつの見方を提示し、彼の作品のもつ衝動的なアート力について語ります。



第2回 8月6日(日)

飛山濃水の文学 — 郷土の小説を味わう

はやし まさこ
林 正子氏

岐阜大学副学長・地域科学部(地域文化講座)教授

岐阜県は、山に恵まれた飛騨と水(川)の豊かな美濃から成るため、「飛山濃水」の地と表現されます。この講座では、岐阜県ゆかりの小説作品、とくに白川郷ゆかりの江夏美好の長編小説『下々の女』(1971年)をご紹介します。時代と地域—歴史と風土という要因によって創造されている文学の魅力を実感していただけるでしょう。



第3回 9月3日(日)

「岐阜県・愛知県方言地図」から見る ことばのつながりと独自性

やまだ としひろ
山田 敏弘氏

岐阜大学教育学部(国語教育講座)教授

岐阜県と愛知県で明治から平成までに出版された郡市町村史に記載されている方言から、808枚の方言分布地図を描きました。この地図の中から、両県のことばのつながりと独自性を見ていきます。



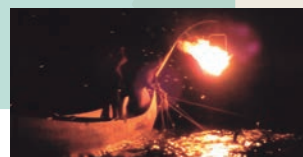
第4回 10月1日(日)

魚類学入門 ：世界の魚・岐阜の魚

こや やすのり
古屋 康則氏

岐阜大学教育学部(理科教育講座)教授

魚類とは水中に住む脊椎動物の幾つかのグループを指し、一つのまとまったグループとしての「魚類」は存在しません。視点を変えれば我々ヒトを含む哺乳類も「魚類」に含まれます。世界中にどんな魚がいて、その中で岐阜にはどんな魚が住んでいるのでしょうか。なじみの深いいくつかの魚の生態についても概説します。



第5回 11月19日(日)

岐阜県産食材の魅力を知っていますか?

まえざわ しげのり
前澤 重禮氏

岐阜大学応用生物科学部(生物生産流通学講座)教授

岐阜県は日本の中心部に位置しているため、岐阜県産農産物を国内流通させるにはとてもいいポジションにあります。さらに海拔ゼロメートル(西美濃)から標高900メートル(飛騨)でハウス栽培できるので、トマト・ホウレンソウの周年出荷を実現しています。岐阜県産農産物に関する「気づき」と「発見」を誘導します。



交通案内

- JR西岐阜駅より徒歩14分
- 西ぎふ・くるくるバス(大人100円/小学生50円)
JR西岐阜駅南口より乗車(約5分)「県図書館・美術館」下車すぐ
- 岐阜バス(有料)鏡島市橋線 市橋行
JR岐阜駅(6番乗場)/名鉄岐阜駅(1番乗場)より乗車(約15分)
「県美術館」下車徒歩3分



駐車場のご案内

325台(岐阜県美術館と共用地下210台、その他115台)
※周辺の商業施設等、指定以外の駐車場は使用されませんようお願いいたします。